

想いもつながる、先進の遠隔授業

隠岐国学習センター、地域情報化大賞 2015 で受賞

元気な海士

パワー溢れる海士人の
活動・活躍をご紹介します！

インターネットを利用した地域課題の解決事例を表彰する地域情報化大賞（総務省）で、隠岐国学習センターの「クラウド遠隔授業システム」がアドバイザー賞に選ばれ、3月9日（水）、東京ビッグサイトにて表彰式が行われました。

この遠隔授業システムは、iPadという薄くて軽いコンピュータを使って遠隔地どうして授業を行うもので、学習センターが行っている取り組み内容は大きく分けて次の3つです。

- ①中学生への遠隔授業（英語・数学）
- ②高校生を対象とした、日本の他の地域の学校とつなぐ遠隔授業
- ③社会人へのまちづくり講座



高校生の遠隔授業。隠岐島前高校と三刀屋高校、大東高校（共に雲南市）がつながりました！

西ノ島や知夫里島の中学生への授業は、これまではスタッフが直接出向いていましたが、この遠隔システムを導入したことによって、内航船が頻繁に欠航する冬場でも毎回確実に授業をすることが可能になりました。

また高校生については、多様な価値観をもつ他地域の生徒と、移動時間や多額の旅費をかけずに簡単につながることができ、iPadの画面を通してそれぞれの地域の写真を見せ合ったりしながら意見交換をしています。「互いに発表しあうことでスキルアップになり、他流試合」のように経験値を上げていく効果もある」（学習センター副長の大江さん）とのことで、これまで県内雲南市、宮崎県の五ヶ瀬町やえびの市の高校生と遠隔授業を行っています。

「1対1で自分と相手をつなぐだけでなく、さらに別の場所にいる人も含めて複数の人が授業や議論に参加でき、考えや想いを共有できる」（スタッフの宮野さん）という点もこのシステムの大きなメリットです。

離島・海士町の物理的ハンディキャップを克服しつつ、生徒にとっても社会人にとっても効果的な『学び合い』を手助けできる新しい手法として、幅広い活用が期待されます。



（←）社会人向け講座。受講者からは、「まるでこの場に先生がいるみたい！」との感想も

3月場所

3 / 13 (日) ~ 27 (日) 於 大阪府立体育会館
三段目 東34枚目 海士錦(八角部屋)
三段目 東37枚目 海士の島(八角部屋)

大相撲1月場所 郷土出身力士星取表 《○:勝ち ●:負け 一:取り組みなし》

	初日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	中日	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	千秋楽
海士錦(八角)	—	●	○	—	—	○	—	●	●	—	○	—	○	—	—
海士の島(八角)	●	—	○	—	—	○	●	—	○	—	○	—	●	—	—

成績：【海士錦】4勝3敗（三段目西50枚目） 【海士の島】4勝3敗（三段目東53枚目）

大関琴奨菊が日本出身力士として10年ぶりの幕内最高優勝を決めた、今年の初場所。海士出身力士の海士錦と海士の島は2場所ぶりに揃って勝ち越しました。

自己最高位、西の三段目50枚目で場所を迎えた海士錦は中盤に黒星が先行、後のない後半戦に連勝し、2場所連続で勝ち越しました。3月の大阪場所ではさらに最高位を更新します。

2場所ぶりの勝ち越しとなった海士の島は、通算の対戦成績で分のいい相手に勝つなど、白星を先行させる安定した星取で終盤に勝ち越しました。

来場所はそろって番付を上げ、成績によっては5月の本場所でも幕下を窺うところまで番付を上げることもできそうです。

（相撲ウォッチャー NGSX）

大相撲!



海士錦



海士の島